

授業科目	解析学 B2	試験日時	6月19日 13:00~15:00	担当教員	野村隆昭
------	--------	------	-------------------	------	------

[1] X を集合とし, X の部分集合 A_1, A_2, \dots に対して

$$\limsup_{n \rightarrow \infty} A_n := \bigcap_{k=1}^{\infty} \left(\bigcup_{n=k}^{\infty} A_n \right), \quad \liminf_{n \rightarrow \infty} A_n := \bigcup_{k=1}^{\infty} \left(\bigcap_{n=k}^{\infty} A_n \right)$$

とおく. 以下の各問いに答えよ.

- (1) $\limsup_{n \rightarrow \infty} A_n = \{x \in X; \text{無数の番号 } n \text{ に対して } x \in A_n \text{ となる}\}$ を示せ.
 (2) $\liminf_{n \rightarrow \infty} A_n = \{x \in X; \square \text{ に対して } x \in A_n \text{ となる}\}$ の空欄を正しく埋めよ.
 (3) X の部分集合 B に対して, χ_B は B の定義関数を表すものとする. このとき,

$$\liminf_{n \rightarrow \infty} \chi_{A_n}(x) = \chi_A(x) \quad (A := \liminf_{n \rightarrow \infty} A_n)$$

となることを示せ.

[2] (X, \mathcal{B}, μ) を測度空間とする. $E_n \in \mathcal{B}$ ($n = 1, 2, \dots$) が $\sum_{n=1}^{\infty} \mu(E_n) < \infty$ をみたすならば,
 $\mu\left(\limsup_{n \rightarrow \infty} E_n\right) = 0$ であることを示せ.

次頁以降にも問題がある

学生番号		氏名		評点	
------	--	----	--	----	--

授業科目	解析学 B2	試験日時	6月19日 13:00~15:00	担当教員	野村隆昭
------	--------	------	-------------------	------	------

[3] X を空でない集合とし, $\mathcal{B} := \{E \subset X; E \text{ または } E^c \text{ は高々可算集合}\}$ とする.

(1) \mathcal{B} は σ -algebra をなすことを示せ.

(2) さらに X は非可算集合であるとする. $\mu(E) := \begin{cases} 0 & (E : \text{高々可算}) \\ 1 & (E^c : \text{高々可算}) \end{cases}$ とおくと μ は測度になることを示せ.

[4] \mathbb{N} の各部分集合 E に対して, $\mu^*(E) = \begin{cases} 0 & (E = \emptyset) \\ 1 & (E \neq \emptyset, \mathbb{N}) \\ 2 & (E = \mathbb{N}) \end{cases}$ と定義する.

(1) μ^* は外測度であることを示せ.

(2) μ^* に対して Carathéodory の条件をみたす (μ^* 可測) 集合は \emptyset と \mathbb{N} のみであることを示せ.

次頁にも問題がある

学生番号		氏名		評点	
------	--	----	--	----	--

授業科目	解析学 B2	試験日時	6月19日 13:00~15:00	担当教員	野村隆昭
------	--------	------	-------------------	------	------

[5] \mathbb{R} 上の Lebesgue 測度を m で表す. $f(x) := \exp(-|[x]|)$ ($x \in \mathbb{R}$) とするとき, $\int_{\mathbb{R}} f(x) dm(x)$ を計算せよ.

ただし, $[x]$ はガウス記号で, x を越えない最大の整数を表す.

(函数 $f(x)$ は, ガウス記号に絶対値を付し, それに負号を付けたものが e の肩に乗っている.)

[6] 測度空間 (X, \mathcal{B}, μ) で考える. 函数 $f: X \rightarrow \overline{\mathbb{R}} := [-\infty, \infty]$ は可積分であるとし,

$$E_n := \{x \in X; |f(x)| \geq n\} \quad (n = 1, 2, \dots)$$

とおく.

(1) 不等式 $\mu(E_n) \leq \frac{1}{n} \int |f| d\mu$ ($n = 1, 2, \dots$) を示せ.

(2) $E_\infty := \{x \in X; |f(x)| = \infty\}$ は零集合であることを示せ.

(3) E_n の定義函数の極限函数 $\lim_{n \rightarrow \infty} \chi_{E_n}(x)$ を求めよ.

(4) $|\chi_{E_n} f| \leq |f|$ と優収束定理により, $\lim_{n \rightarrow \infty} \int_{E_n} f d\mu = 0$ となることを示せ.

学生番号		氏名		評点	
------	--	----	--	----	--